



着岸の仕方

- 1号艇から順に桟橋に向かう。
- 1号艇は赤い矢印のように、連絡橋の右側に向かって艇を進めて、左旋回で着岸する。
- 2~4号艇は青い矢印のように、湖岸の左側に艇を進めて、右旋回で着岸する。
- 桟橋に近づいたら、国立吉備青少年自然の家の職員が直接指示を出すので、艇長は指示を控える
- ロープを職員に渡し、漕ぎ手の手の挟み込み等に注意して安全な着岸に備える。
- 職員の指示に従いながら、「櫂収め」をする。
(5→4→3→2→1の順)
- 船から下りる(1・5→2・4→3の順)